



READ Me



ネットワークから最新のソフトウェアをダウンロードできることは、インターネットの大きな魅力の1つです。このコーナー「READ Me」では、ネットワークから入手できる最新のソフトウェアに焦点をあてて、必ず役に立つ情報満載でお届けします。まずは今月の注目ソフトから。

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

best 5

1

HOTTEST TOOLS

Dolphin Ver.2.0



カラーラベルの採用などさらに機能が強化され、使いやすくなった(画面①)。

動作環境

OS: マッキントッシュ 68K、PPC
種別: フリーソフトウェア
作者: 株式会社ヒューリンクス
関連ページ: <http://www.hulinks.co.jp/>

Mac

Dolphinが
フリーソフトウェアになった!

株式会社ヒューリンクスより発売されていた、マッキントッシュユーザーにはおなじみの電子メールソフト「Dolphin」が8月1日よりフリーソフトウェアとなって公開された。以前より高機能で定評のDolphinが、MacOS 8のコンテキストメニューを採用し、Dolphin本体を起動せずにメールを送信する機能やドラッグアンドドロップによるファイルの添付、

メールチェックも楽々!!

また、DolphinにはDolphin Backgrounder という指定時間ごとにメールをチェックしてくれるアプリケーションがDolphin本体とは別アプリケーションとして用意されており、Dolphin Backgrounderだけを起動しておけば、定期的に自動でメールの送受信を行ってくれる(画面②)。Dolphin Backgrounderで受信したメールはDolphinを起動すればすぐに読めるので、「常時メールソフトを起動しておくのは邪魔だ」という人におすすめだ。



2

複数メールアカウントのサポートはもちろん、使いやすいアドレス帳、ていねいなオンラインマニュアル、メールソフトの乗り換えツールなどを備えたDolphinは、すべてのマックユーザーにおすすめのメールソフトだ。



HOTTEST TOOLS

PinkRabbit 版(フリーバージョン)



に入った切手を貼り付けてメールの宛先を指定し、送信するだけだ。相手から届いた手紙に付いてくる切手はコレクションができるので、もらって嬉しくなるようなかわいし切手を貼り付けるといっだろ(画面①)なお、PinkRabbitを使ってメールを交換できるのは、PinkRabbitを使っている人同士だけなので注意しよう。

動作環境

OS: ウィンドウズ 95
種別: フリーソフトウェア
作者: 株式会社コロバ
CD-ROM収録先: Win Prabbit
関連ページ: <http://prabbit.colabo.co.jp/>

Win

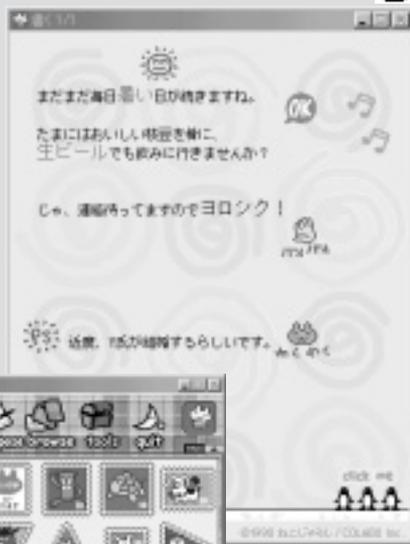
PinkRabbitは手紙を郵便で送るように、自分好みの便せんや切手を使って書いた手紙を送れる電子メールソフトだ。PinkRabbitでメールを送るにはまず、気に入った便せんを選び、手紙の本文を書く(画面②)手紙の本文は、HTMLメールのように色を付けたり文字のサイズを変更したりできる(画面③)また、手紙にはいろいろなスタンプを好きなところに押すことができるので、カラフルな手紙を作成しよう。手紙を作成したら、最後に気



2



3



1

HOTTEST
TOOLS

WebSniper Ver.1.03



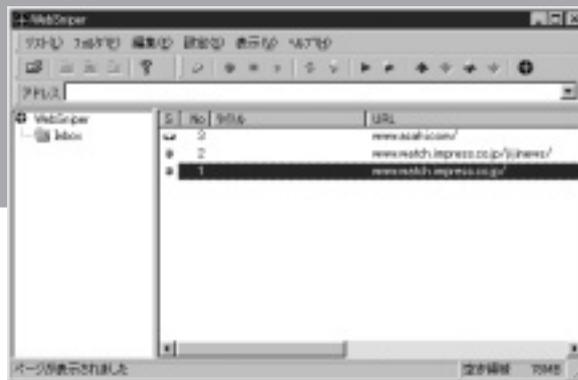
動作環境

OS : ウィンドウズ95
種別 : シェアウェア 3000円
作者 : リンス株式会社
CD-ROM収録先 : Win Websnip
関連ページ : <http://www.websniper.com/>

Win

WebSniperはホームページ先読み機能を備えたホームページ録画ソフトだ。使い方は非常に簡単で、WebSniperを先に起動しておき、WWWブラウザで録画したいホーム

ページのリンク先をクリックするだけで、これだけで、WebSniperが自動的にリンク先のホームページを録画する。WWWブラウザとは別にダウンロードを行うので、WebSniperでダウンロードを行っている間にもWWWブラウザでは他のページを表示させることが可能だ。また、同時に複数のホームページを録画できるので、録画したいリンク先を次々とWWWブラウザ



からクリックし、WebSniperでまとめてダウンロードを行うといった使い方もできる。ホームページの画像はもちろん、JavaアプレットやActiveXコントロール、ショックウェーブなどを使ったページも録画できるのが特徴だ。

HOTTEST
TOOLS

YABUMI Ver.1.0Beta2



動作環境

OS : ウィンドウズ95
種別 : フリーソフトウェア
作者 : プライア株式会社
CD-ROM収録先 : Win Yabumi
関連ページ : <http://www.playa-us.com/>

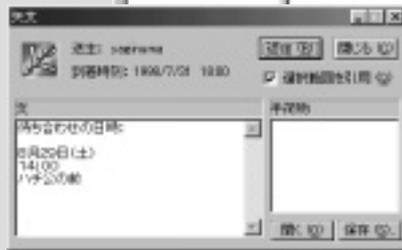
Win

YABUMIはメッセージを送ったりチャットで会話をしたりできるコミュニケーションツールだ。同じようなソフトウェアにMirabilis社のICQがあるが、ICQはメニューが英語であったりチャットで日本語が使えなかったりと多少不便な点もある。その点、YABUMIは日本製のソフトウェアなので、当然ながら日本語のチャットをサポートしている。メニューやマニュアルが日本語で書かれているので、英語

が苦手な人にもおすすめだ(画面①)。メッセージが届くと画面②のように、デスクトップにアニメーションウィンドウが表示される。これをクリックすると、画面③のようなウィンドウが開き、メッセージが表示される仕組みだ。

YABUMIの公開サーバーは現在のところ空いているので、ICQのようにサーバーに接続できなかったり、メッセージが相手に送られないといったことがない点も嬉しい。ただし、サーバー側でICQのように常にユーザーがオンラインなのかオフラインなのかのチェックはしていないため、メッセージを送るまで相手かオンラインかどうか分からない点が残念な点だ。メッセージを送りたい相手がオンラインだった場合はそのまま送られるが、相手がオフラインだった場合、メッセージは電子メールとして相

手に送信されるようになっている。



HOTTEST
TOOLS

きゃらぶっしゅ



動作環境

OS : ウィンドウズ95
種別 : フリーソフトウェア
作者 : 株式会社バンダイ、株式会社エイチアイ
CD-ROM収録先 : Win Charapush
関連ページ : <http://charapush.channel.or.jp/>

Win

きゃらぶっしゅは株式会社バンダイ提供のちょっと変わったプッシュクライアントソフトだ。起動するとたまごっちのキャラクターが画面上を自由に動き始める。そのキャラクターたちが吹き出しから情報を提供するという仕組みだ。キャラクターの吹き出しが表示されている間にキャラクターをダブルクリックす

れば、その情報に関連するホームページが表示される。

プッシュ配信クライアントソフトは、インターネットに常時接続していないと使いにくいものが多いが、きゃらぶっしゅではダイアルアップユーザーにも使いやすいように、あらかじめ情報をダウンロードしておき、指定時間になると自動で情報を表示する仕組みになっている。今までのプッシュ配信はどちらかというとビジネスユーザー向けのものが多かったが、きゃらぶっしゅは子供にも楽しめるプッシュ配信クライアントソフトだ。





Let's Try!



「便利なソフトがあるみたいだけど、使い方がよく分からない」とか、「英語版のソフトを使ってみたいけど、英語が読めないからちょっと……」などと思っている人はいませんか？ このコーナーでは、そんなあなたのためにフリーソフトウェアやシェアウェアのインストール方法からソフトウェアの活用法までしっかり解説いたします。

動作環境

OS：ウィンドウズ3.1、95、NT4.0
 種別：無償配布
 配布元：バビロン社
 CD-ROM収録先：ウィンドウズ版 Win Babylon
 関連ページ：<http://www.babylon.co.il/>



今月の徹底解説ソフト

BABYLON(バビロン) 日本語版

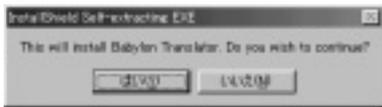
BABYLONは画面に表示されている英単語をマウスの右ボタンをクリックするだけで日本語に翻訳するソフトウェアです。いままで英和辞典を片手に英語のホームページを見ていた人にはまさにおすすめのソフトウェアです。また、WWWブラウザに表示されている英単語の翻訳はもちろん、ソフトウェアのメニューバーの英単語も日本語に翻訳できるので、「英語版のソフトウェアの使い方が分からない」といった人にもおすすめです。

BABYLON 日本語版をインストールしよう

BABYLON日本語版はインターネットナビゲーターCDに収録されています。「Oct98_a」「Win」「Babylon」の順にフォルダーを開いて、フォルダーの中にある「B35020j3.exe」をダブルクリックします。

1

インストールプログラムが起動します。「はい」をクリックします。



2

しばらくすると下の画面が表示されます。「Next」をクリックします。



3

ソフトウェアの使用許諾契約が表示されます。特に問題がなければ「Yes」をクリックします。



4

インストール先を指定します。そのままでは「Next」をクリックします。



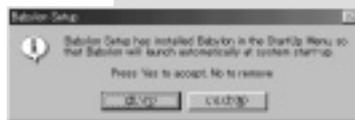
5

左上から、年齢、国名、職業、性別、興味のある分野、メールアドレスを入力して「Next」をクリックします。



6

スタートアップに登録するかどうかを指定します。スタートアップに登録する場合は「はい」をクリックします。



7

以上でインストールは完了です。インストール後、すぐに利用する場合は中央のチェックボックスにチェックをして、「Finish」をクリックします。



8

起動すると上のような起動画面が表示されます。



9

起動後はタスクバーに常駐します。





基本操作を マスターしよう

インストールが完了したら、早速BABYLON日本語版を使ってみましょう。まずはBABYLONの基本的な使い方をマスターしましょう。



1

単語翻訳

BABYLONは翻訳したい単語にカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックするだけで、ウィンドウがポップアップして意味を表示します。



2

熟語がある場合

BABYLONでは翻訳した単語の前後を自動認識し、選択した単語を含む熟語がある場合、ポップアップしたウィンドウの下に熟語を表示する小さいウィンドウが表示されます。



3

熟語の翻訳

2で表示された熟語のポップアップウィンドウを左クリックすると、その熟語の意味を表示します。上の画像の例では、「web」という単語で「クモの巣」と訳していたものを、「the web」と熟語にすることで「World Wide Webの省略」と翻訳しています。



4

画像データの翻訳

BABYLONは文字をOCR（光学文字認識）方式で認識するため、テキストファイルの翻訳だけでなく、画像データ上の文字も翻訳ができます。上の画面の「Netscape」という文字はGIF画像データです。



5

辞書にない単語

辞書にない単語は「不明な語句」というウィンドウが表示されます。また、辞書に登録されていない単語はパピロン社に登録を依頼することができます（295ページを参照）。



6

誤認識の修正

画像データ上の文字を翻訳する場合、単語を誤認識することがあります。上の画面では「amazon」を「amaz on」と誤認識しています。このような場合はウィンドウ内の単語を正しい綴りに修正すると翻訳ができます。

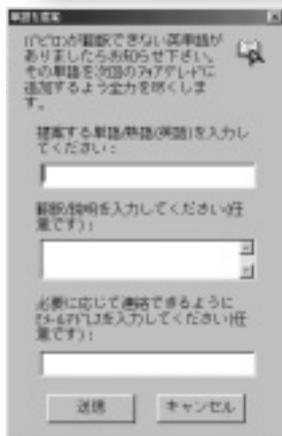


BABYLONをアップグレードしよう

BABYLONはインターネットを使ってユーザーからの意見を取り入れ、随時アップデートされています。なお、このメニューの機能を使うには、お使いのコンピュータをインターネットに接続している必要があります。



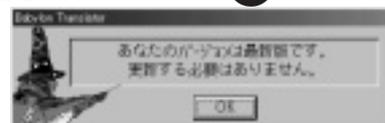
単語を提案



BABYLONが翻訳できなかった単語を辞書に追加して欲しいときに選択します。上のような画面が表示されますので、翻訳できなかった単語を入力して送信ボタンをクリックします。次回のバージョンアップでその単語が追加される可能性があります。

バビロンの更新

BABYLONはフリーソフトウェアですが、使用期間が100日間に設定されています。ただし、「バビロンの更新」を選択し、ソフトウェアをバージョンアップすることによりその使用期間が自動的に延長されます。ときどきこのメニューを選択し、ソフトウェアがバージョンアップされていないかを確認しましょう。最新版を利用しているときは上のような画面が表示されます。



ご感想を送ってください



「ご感想を送ってください」のメニューを選択するとWWWブラウザが起動します。WWWブラウザのフォームに改善案や質問を送ることでバビロン社からのサポートを受けられます。

バビロンを推奨

BABYLONを知り合いにすすめるときに選択します。メニューから「バビロンを推奨」を選択すると上のような画面が表示されます。このウィンドウにメールを送りたい相手のメールアドレスと自分の名前(ローマ字表記)メッセージを記入して送信ボタンを押すと、知り合いに推奨メールを送信できます。



送信先には上の画面のような推奨メールが届きます。なお、同じメールアドレスに推薦メールを送れるのは他の人も含めて1回限りです。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp